



JASDAQ

平成 26 年 5 月 15 日

各 位

シ ラ イ 電 子 工 業 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 小 島 甚 昭
(コード番号 : 6658)

問 い 合 せ 先 : 取 締 役 経 営 管 理 担 当
亀 井 正 巳

電 話 番 号 : 0 7 5 - 8 6 1 - 8 1 0 0

CountEdge（基板カウンター）の発売について

当社は、プリント配線板などの枚数を素早く正確にカウントすることができるシステムを開発いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. システム開発の経緯

従来、プリント配線板の枚数を確認する方法は人による作業が中心であり、作業への負担が大きく、数え間違いによる後工程への流出や納品数間違い等の問題が発生しておりました。

このような問題を解消するため、当社は新たに「CountEdge : カウンテッジ（基板カウンター）」を開発いたしました。プリント配線板の枚数確認を、iPad や iPhone 上の専用ソフトウェアを使用して、早く、正確に行うことを可能にいたします。

2. システムの概要

当社が新たに開発いたしました、「CountEdge : カウンテッジ（基板カウンター）」は、従来は人による作業であったプリント配線板の枚数確認を、iPad や iPhone 上の専用ソフトウェアで、早く、正確に行うことを可能にします。ソフトウェアは App Store で購入することができ、iPad や iPhone にダウンロードして使用することができます。また、専用の治具を組み合わせることにより、卓上型の検数システムとして使用することも可能です。

プリント配線板の断面をカメラで撮影することにより、重ねられたプリント配線板の各境界を自動的に認識し、瞬時に枚数を表示します。従来の類似商品が課題としていた、数え間違い等の精度上の課題を解決しています。検数対象物の厚さ、材料、端面の加工方法の違いなど、さまざまな種類に対応できることにより、プリント配線板の完成品に限定せず、製造工程においても使用でき、多くの工程で作業性の向上を実現します。万一、数え間違いが発生した場合も、画面上で間違い箇所が容易に確認でき、枚数結果の値を修正することが可能です。

その他のメリットとして、

- ・インターネットでの購入による取り引き方法の簡素化
- ・人為的数え間違いの解消
- ・枚数確認作業の時間短縮
- ・作業負担の軽減
- ・正確なアウトプットによるお客様、後工程からの信頼向上

が挙げられます。当商品は自社のプリント配線板工場での評価を終えており、自社での採用を予定しています。また、既に社外のお客様からの引合いも多数寄せられています。

3. 今後の販売計画

- ① 予定販売月 日本国内発売は6月初旬
- ② 予定販売価格 ソフトウェア単体・・・98,000 円
CountEdge（基板カウンター）・・・248,000 円
（専用治具とソフトウェアを搭載した iPad のオールインワンセット）
- ③ 予定販売数 初年度は100 セットの販売計画

※当ソフトウェアは、Apple社製品を使用している顧客が、アプリの一つとして直接購入し、ダウンロード出来る手法を開発しております。今後、同様の手法で、本機の応用製品を開発して参ります。

※当ソフトウェアは、プリント配線板以外にも検数対象にできる可能性が高く、今後は異業種に対する市場展開も期待できます。また、当社の他の商品と組み合わせることにより、機能の追加を実現できる可能性があります。

4. システムの外観

<CountEdge（基板カウンター）>



<計測時の画像>



※6月4日～6日に東京ビッグサイトで開催されます JPCA ショー2014 にて弊社ブースに実機を展示します。

※当商品に関しましては、当社、VISPER・ソリューション部（075-803-1747）までお問い合わせ下さい。

※iPhone・iPad は Apple Inc. の商標です。

以 上